

## 平成29年度第2回北区地域包括支援センター運営協議会議事録（公開用）

日 時：平成29年12月14日 午後2時～3時30分

場 所：北区役所 3階⑬～⑮

出席者：13名中10名出席

出席者が定足数に達しているため本協議会は成立した。

内 容

1. 保健センター長あいさつ

2. 運営協議会委員紹介・事務局紹介

3. 議題

(1) 平成29年度上半期あんしんすこやかセンター（地域包括支援センター）の運営状況について【資料1】

①各センターの月別実績報告書

②あんしんすこやかセンター連絡会等の実施状況

(2) あんしんすこやかセンター公正・中立性について【資料2】

(3) 平成29年度第1回神戸市地域包括支援センター運営協議会の報告

あんしんすこやかセンター運営評価について【資料3】

質疑応答 I

<以下非公開>

(4) 特定事業所へのサービス集中率等について【資料4】

(5) 地域包括ケア充実のための事業目標について【資料5】

質疑応答 II

4. 質疑応答

(1) 質疑応答 I <公開>

委員：【資料1】より各センター月別実績報告で消費者被害が2センターで集中している理由はなぜか。

事務局：1センターに関しては個別ケースで被害を未然に防止できるよう積極的に対応したことで頻りに訪問電話連絡した結果件数が上がったと思われる。

もう1箇所のセンターは今年度、より重点的に消費者被害を防ごうと広報啓発に力をいれたことでセンターに相談、情報が入りやすくなったためと考えている。北区は消費生活センターへの被害報告が全市で一番多いという結果も出ており、センターが積極的に支援していることから件数も多く上がっているとも考えられる。

委員：【資料3】よりセンター運営評価の総括についての中で、センターの提出物が期限内に提出されないというのは業務が忙しくなったことが関係しているのか。

事務局：届出書類に法人の印鑑が必要であり、法人内でのやりとりに時間を要したことから期限内に間に合わなかったことや、28年度は急な退職や新任配置が多かったために届出が遅れたセンターも多かったと聞いている。

委員：【資料1】より緊急対応件数が前年比でみると全市は下がっているが、北区は多くなっている理由はあるのか。

事務局：独居の方が多集合住宅での件数が伸びている印象があることと、近隣からの連絡が入りセンターが対応することが多い。